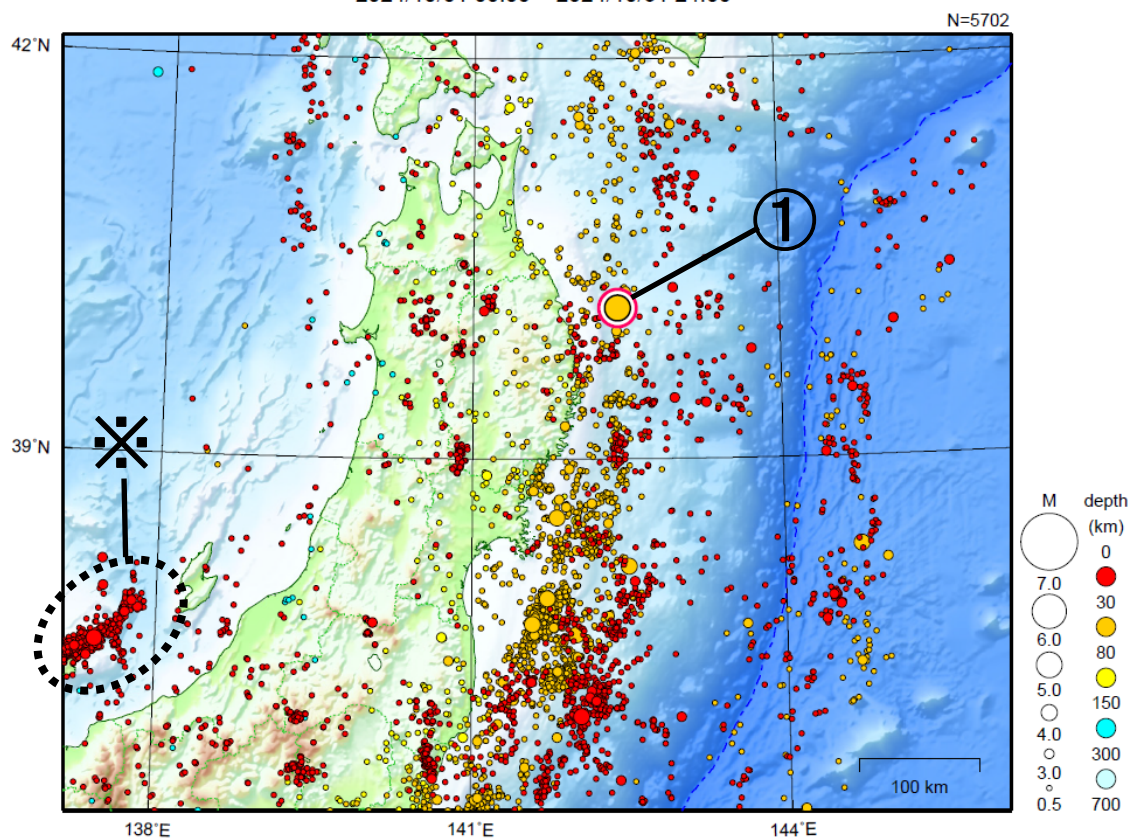


東北地方

2024/10/01 00:00 ~ 2024/10/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

① 10月18日に岩手県沖で M5.4 の地震（最大震度3）が発生した。

※で示した地震については関東・中部地方の資料を参照。

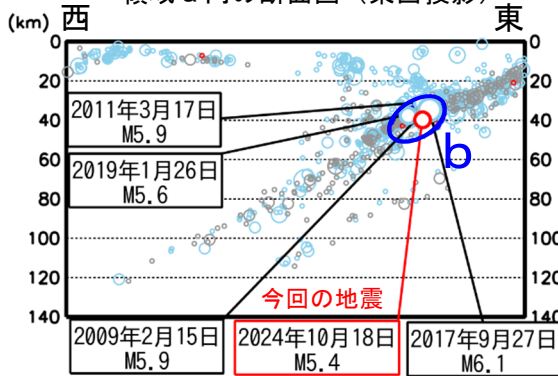
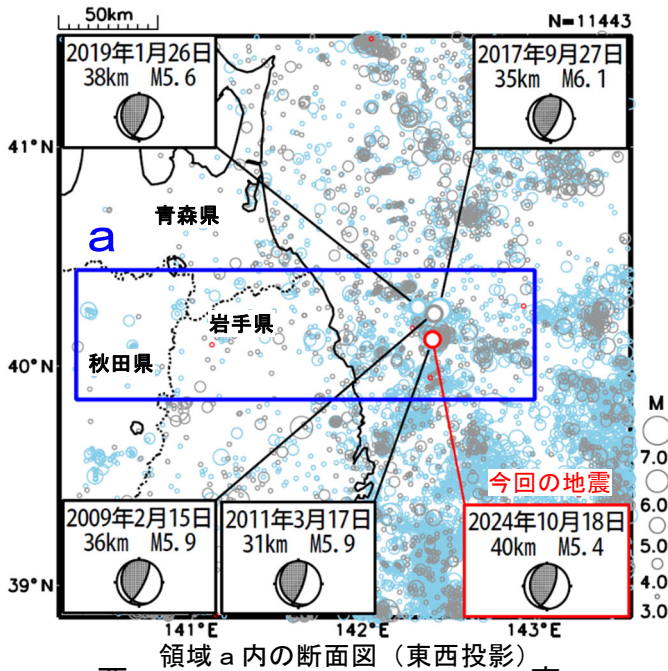
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

10月18日 岩手県沖の地震

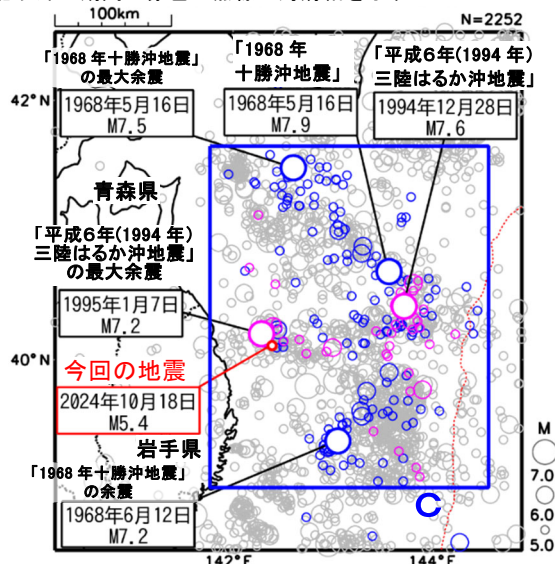
震央分布図
(1997年10月1日～2024年10月31日、
深さ0～140km、 $M \geq 3.0$)

○ 1997年10月1日～2011年2月28日 ○ 2011年3月1日～2024年9月30日
○ 2024年10月1日以降 図中の発震機構はCMT解を示す



震央分布図
(1919年1月1日～2024年10月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

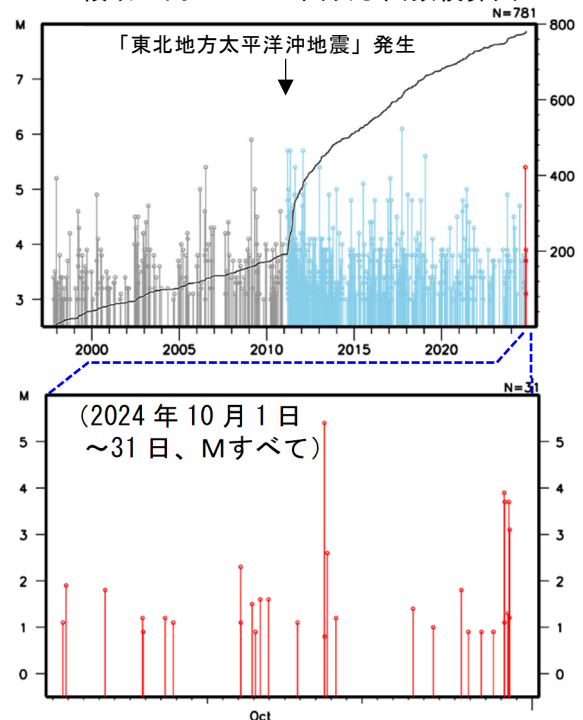
○ 1968年5月1日～7月31日 ○ 1994年12月1日～1995年2月28日 ○ 2024年10月1日以降
○ 上記以外の期間 赤色の点線は海溝軸を示す



2024年10月18日13時38分に岩手県沖の深さ40kmでM5.4の地震 (最大震度3) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。今回の地震の震源付近では、30日にM3.9の地震が1回、M3.7の地震が2回 (いずれも最大震度1) 発生した。

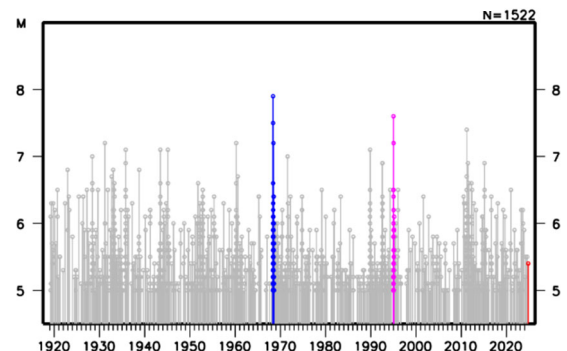
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) は「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生以降、地震活動が活発で、M5～6程度の地震が時々発生しており、2017年9月27日にはM6.1の地震 (最大震度4) が発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、1968年5月16日に「1968年十勝沖地震」 (M7.9、最大震度5、死者52人) や、1994年12月28日に「平成6年 (1994年) 三陸はるか沖地震」 (M7.6、最大震度6、死者3人) が発生するなどM7を超える地震が時々発生している (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域c内のM-T図



気象庁作成